

初期段階で“気付き・対応・準備”

認知症は早く気付いて対応を

かかりつけ医や認知症
相談センターに相談

《問合せ》 高年介護課 ☎29-0055



認知症は誰もがなる可能性がある病気

認知症になっても自らの工夫や周囲のサポート・心構えなどによって、今までどおりに“自分らしく生きる”ことが可能になってきています。

早く気付き対応することが重要

認知症について、気になることがあれば、まず、かかりつけ医・認知症相談センター等に相談してください。認知症の初期段階で“気付き・対応・準備”することで、その後の生活もできるだけ今までどおりにすることが可能となってきています。

認知症の相談窓口「認知症相談センター」

地域	電話番号	住所
豊岡	24-2409	立野町12-12
城崎・港	32-4599	城崎町湯島625-9
竹野	47-1425	竹野町須谷1478
日高	42-0158	日高町祢布891-2
出石	52-7015	出石町福住1302
但東	54-0515	但東町出合433-1

認知症相談センターは、地域の認知症の相談窓口です。若年性認知症も含まれます。地域包括支援センターが行っており、認知症の相談を受けて、今後の生活について一緒に考え、支援しています。また、家族や身近な方に認知症を理解してもらい、自分の能力を活かす方法を見つけ出すなど、自分らしい暮らしをする工夫と一緒に考えます。本人ではなく、家族や近所の方でも相談できます。

相談内容の例

▷気になる症状が続いている▷受診はどうしたらいい？▷介護保険サービスは受けられる？▷契約や金銭管理などの支援をしてほしいなど

地域の居場所「認知症カフェ」

認知症カフェは、認知症の人やその家族、医療や介護の専門職など、誰もが気軽に参加でき、安心して過ごせる「地域の居場所」です。情報交換など、さまざまな活動をしています。

名称	日時	場所	問合せ
若年性認知症の人と家族のつどい	毎月第3水曜日 午後1時30分～3時30分	豊岡市役所立野庁舎 (立野町)	高年介護課 ☎29-0055
認知症カフェ にじいろカフェ	毎月第4木曜日 午後1時30分～3時30分	特別養護老人ホームたじま荘 (日高町十戸)	たじま荘 ☎44-1730
認知症カフェ わ・え・ん	毎月第3土曜日 午後1時30分～3時30分	リハビリ処和恩(弥栄町)	有限会社和縁 ☎23-3428
認知症カフェ ふれでい	毎月第2月曜日 午後1時30分～3時30分	日高健康福祉センター (日高町祢布)	社協日高支所 ☎42-0100
認知症カフェ ひまわり	毎月第1金曜日 午後1時30分～3時30分	豊岡健康福祉センター (城南町)	社協地域福祉課 ☎23-2573
あおぞらカフェ	毎月第3金曜日 午後1時30分～3時	但東健康福祉センター (但東町出合)	地域包括支援センター 但東分室 ☎54-0515
あんくらカフェ	毎月第3土曜日 午前10時～正午	シカバレー(出石町安良)	シカバレー ☎53-2800
楽々カフェ	5・7・9・11月の第3木曜日 日午後1時～3時30分	楽々むら(城崎町楽々浦)	楽々むら ☎32-0161
カフェ・オレンジ きのさき	毎月第3木曜日 午後1時30分～3時	城崎健康福祉センター (城崎町湯島)	社協城崎支所 ☎32-4503

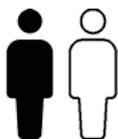
「自分は大丈夫」と思っていませんか がん検診を受けましょう



《問合せ》健康増進課 ☎24-1127

国民の2人に1人はがんに

現在、日本の死亡原因の第1位は「がん」です。国民の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっています。決して他人事ではありません。診断と治療の進歩により、一部のがんでは早期発見、早期治療が可能になりつつあります。



本市では1年間で約750人ががんに

本市でがんと診断された方は、2018年では、男性459人、女性296人で合計755人でした(上皮内がんを除く)。部位別では、男性は前立腺がん、女性は乳がん、胃がんが最も多くなっています。

性別	1位	2位	3位
男性	前立腺がん	肺がん	胃がん
女性	乳がん・胃がん		大腸がん

出典：兵庫県のがん2018



がん検診は「すこやか市民健診」で

がん検診は市で実施する「すこやか市民健診」で受けることができます。市が検診料金の一部を負担していて、安価に検査ができます。ぜひ、申し込んでください。申込受付は、1月下旬から2月上旬に行っています(現在は受付期間外)

※症状がある場合は、検診を待たず早めに医療機関を受診してください

※土、日曜日の健診や託児つき健診も実施

対象年齢・内容・料金など

詳しくは市ホームページで



わがまちの障害者支援 ②

《問合せ》社会福祉課
☎24-7033

生産活動等で就労に向けたトレーニング

市内にある通所の障害福祉事業所では、障害のある方が就労するために必要な知識と能力の向上のため、さまざまな生産活動や請負業務等に取り組んでいます。



＜市役所本庁舎での定期販売＞

▶場所 本庁舎1階西側

▶時間 午前11時～午後1時

▶その他 販売実施日や販売内容は市ホームページで確認してください



各種企業や施設などから作業を請け負っています

障害福祉事業所では、各種企業から請け負った靴の部品作り、100均商品の組立て、バリ取りなどの作業を障害者の皆さんが行っています。また、地域や施設から請け負った清掃、除草・剪定、花壇管理、資源回収などの業務については、現地で作業しています。受託する業務や作業を随時募集していますので、検討していただける企業や施設がありましたら最寄りの障害福祉事業所または社会福祉課まで問い合わせてください。



雑貨や食品などの授産製品を市役所などで販売

障害福祉事業所で手作りされた雑貨やフード・スイーツなどは、授産製品として地域の各種イベントや事業所の店舗での販売のほか、市役所本庁舎で定期販売しています。購入いただいた商品の収益は、障害のある方の工賃になります。一つ一つ丁寧な手仕事で作られ、心がこもった商品ばかりです。ぜひ、お買い求めください。

